

## マイナビ、「新型コロナウイルスによる 非正規雇用への影響調査【企業篇】」を公表

今後のアルバイトの新規採用予定については、約4割が「前年と同等以上」を予定

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、直近半年間に非正規雇用の採用業務に携わった人を対象に、「新型コロナウイルスによる非正規雇用への影響調査【企業篇】」の結果を発表しました。（回答数：1,550名）

### 《TOPICS》

- ▼ 新型コロナウイルスの影響をうけ、約半数の企業が時間・日数の短縮営業や在宅勤務、休業などの対応をとった
- ▼ 現在実施しているアルバイトの雇用調整方法としては「労働時間の削減」が最も高く46.4%、「新規採用数の抑制」が22.8%、「契約更新の停止」が6.6%と続く。一方で「雇用調整は行っていない」割合は4割強
- ▼ 前年同時期と比べた、今後のアルバイトの新規採用予定については、40.7%が「前年と同等以上」を予定。業種別では、介護・警備などの採用意欲が高い

### 【調査概要】

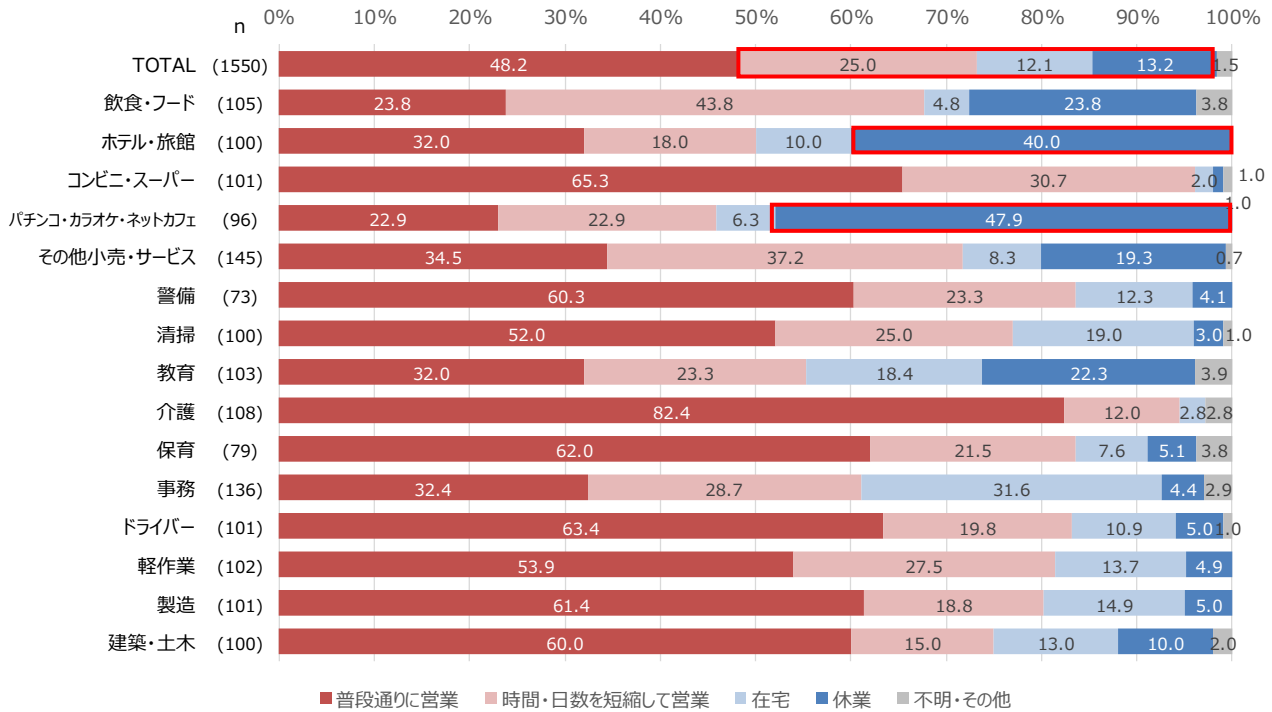
新型コロナウイルスの影響をうけ、勤め先の対応を聞いたところ、50.3%（「時間・日数を短縮して営業（25.0%）」+「在宅勤務（12.1%）」+「休業（13.2%）」の合計）が変則的な営業対応をとったと回答した。休業と回答した業種では、パチンコ・カラオケ・ネットカフェ（47.9%）、ホテル・旅館（40.0%）の割合が高く、4割以上であった【図1】

現在実施しているアルバイトの雇用調整方法としては「労働時間の削減」が最も高く46.4%、「新規採用数の抑制」が22.8%、「契約更新の停止」が6.6%と続く。業界別に見ると、飲食・フードやホテル・旅館、パチンコ・カラオケ・ネットカフェが何かしらの雇用調整をしている割合が高いことがわかる。一方で「雇用調整は行っていない」割合は42.7%【図2】

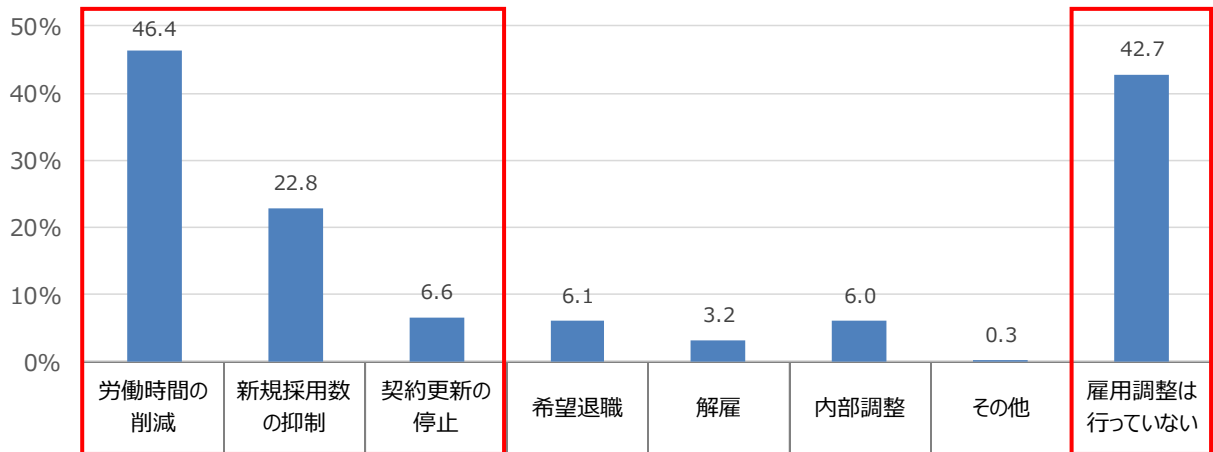
また、前年同時期と比べた、今後のアルバイトの新規採用予定については40.7%が「前年と同等以上」（「増やす（31.5%）」+「前年同等（9.2%）」）を予定。業種別では介護が最も高く43.5%、次いで警備が37.0%となり、もともと人手不足感の強い業界では半数以上が「前年と同等以上」の新規採用を予定しているようだ。【図3】

新型コロナウイルスの影響を受け、非正規社員の雇用について不安なことを聞いたところ、人材流出や離職等、雇用維持に関する不安が多く挙げられた。また、慢性的に続いていた人手不足への懸念や、4月から一部企業で始まった同一労働・同一賃金への対応等、新型コロナウイルス収束後を不安視する声も散見された。企業は非正規社員の雇用維持のために対策を講じるとともに、収束後もふまえ、様々な不安を抱える非正規社員とこれまで以上に丁寧なコミュニケーションをとっていく必要があるようだ。【図4】

【図1】新型コロナウイルスの影響をうけ、  
あなたのお勤め先ではどのような対応をとりましたか。(単一回答)

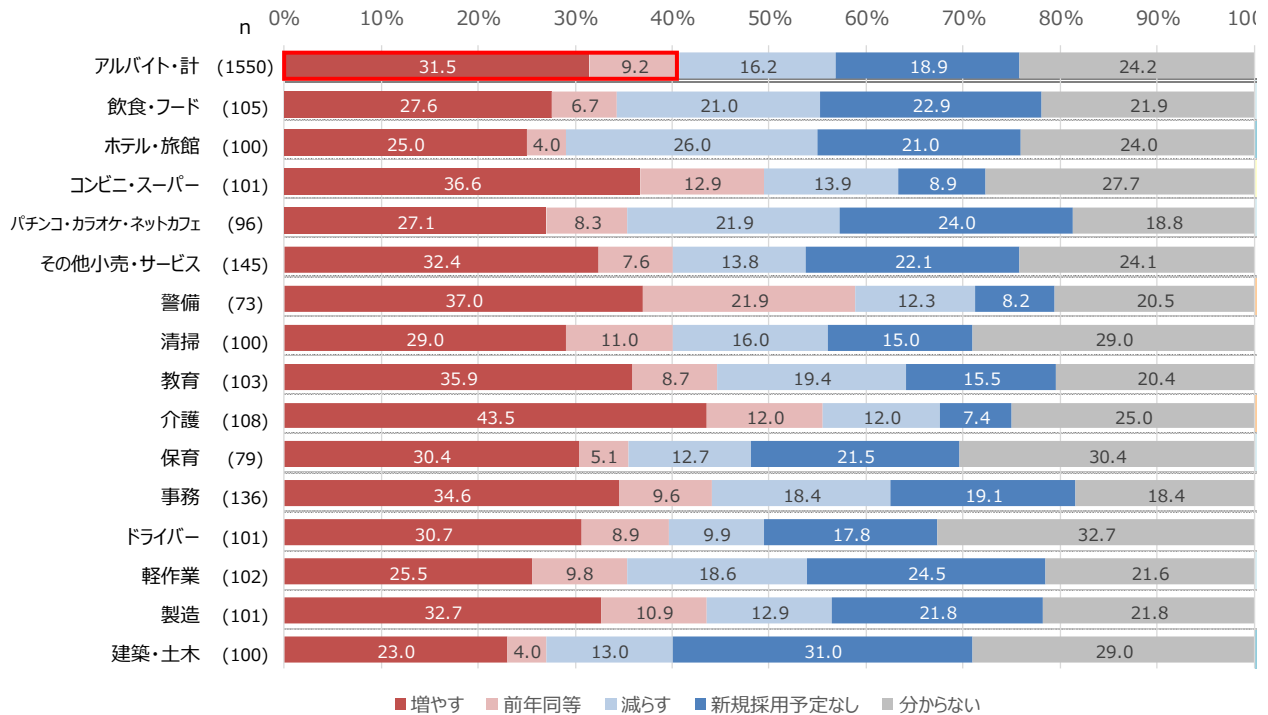


【図2】新型コロナウイルスの影響をうけて、  
現在実施しているアルバイトの雇用調整の方法を選びください。(複数回答)



※雇用調整とは…不況などにより企業の行う業務が減少した場合に生じる、過剰な労働力を調整すること

【図3】前年同時期と比べた、今後のアルバイトの新規採用数についてお答えください。(単一回答)



【図4】非正規社員の雇用について不安なことはありますか。(自由回答)

都道府県	業種	非正規社員の雇用について不安なこと
東京都	警備	他の会社の雇用が通常に戻るにあたり、現状のアルバイトが退職していく不安。採用を控えているため充足させることが難しくなる。
東京都	パチンコ・カラオケ・ネットカフェ	休業手当だけでは少ないので、離職してしまわないか不安。人手不足の中、離職されてしまうと再募集で人手が集まるか不安。
岡山県	ドライバー	同一労働同一賃金によるコスト増
愛知県	スーパー・コンビニ	コロナに対する、対面時の感染不安の払拭が出来るかどうかの不安
東京都	教育	これからも同じようにシフトに入れてあげられるか不明
北海道	警備	同一賃金、同一労働の線引きが難しい。区分しきれない。
埼玉県	軽作業	労働時間減数による収入減での退職
大阪府	建築・土木	雇用を継続できるか不安
兵庫県	事務	業務減少により収入が低下することでの人材流出
北海道	清掃	あまり仕事できなく休業期間が業種によって異なると折角定着したパートが離職すること
福岡県	軽作業	このまま雇用を維持できるか
東京都	製造	コロナの影響を受けない企業、または業績を上げている企業に移っていかないかという不安は感じている。
沖縄県	飲食・フード	雇用維持とコロナ後の状況

「新型コロナウイルスによる非正規雇用への影響調査【企業篇】」概要

【調査方法】 外部パネル(楽天インサイト株式会社)によるWEBアンケート調査

【調査期間】 2020年5月18日(月)～5月25日(月)

【調査対象】 直近半年間に非正規雇用の採用業務に携わっていた人 ※調査時点

【有効回答数】 1,550名

※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ

社長室 HR リサーチ部 アルバイトリサーチチーム

Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145

Email : [myArm@mynavi.jp](mailto:myArm@mynavi.jp)

【当社に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ

社長室 広報部

Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050

Email : [koho@mynavi.jp](mailto:koho@mynavi.jp)